

シン・ヤマナシ提言の全体像

ビジョン 若者が自分らしく・ポジティブに地域の繋がりを活かして挑戦し自己実現できるエコシステムを構築するとともに、全世代の共感者から支援・応援も得て、幸福度日本一の山梨、経済的豊かさトップレベルの山梨を目指す

マップメント

【県民総「喜業家」チャレンジ】～エコシステム構築と各事業の「再定義」を全県民に呼びかけるスローガン

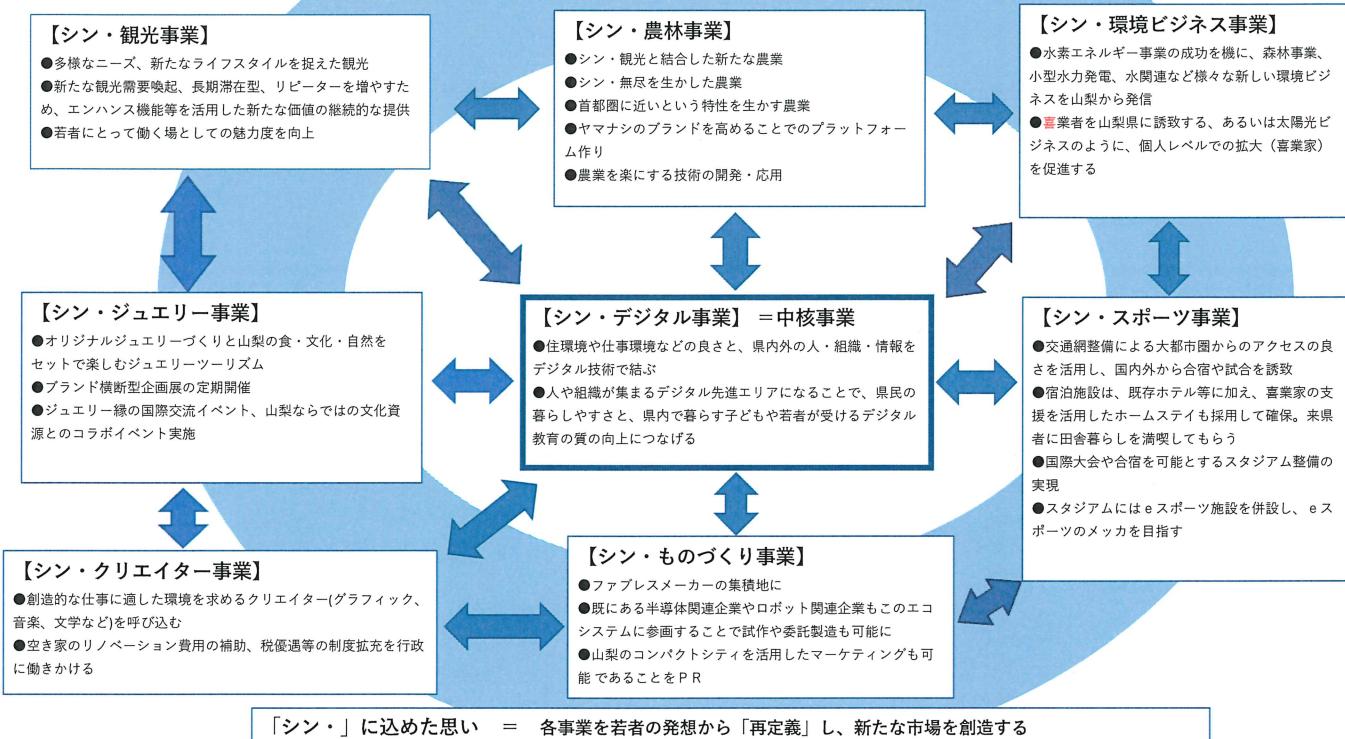
- エコシステムとして繋げビジネスを回すためには、多くの県民の協力が必要。事業の規模・利益だけ追うのでなく楽しみながらエコシステム運営に参画。若者主体で事業を再定義し、付加価値を向上させるとともに、高齢者にも広く運営に関わっていただく（高齢化社会の受け皿にも）
- 「喜業家」の定義 = 「起業家」 + 「企業に所属し副業として参画する方」 + 「高齢者等でボランティアとして参画する方」
= 本エコシステムに共感し、各種事業の立ち上げ・運営・支援に、喜んで参画いただく方々を、広く「喜業家」と呼ぶ

再定義・展開する事業群

エコシステム・ヤマナシ

「エコシステム・ヤマナシ」とは

山梨県を一つの経済圏として、そこで展開される以下のような事業体が、連携したり技術やノウハウを共有したりしながら、新たな価値を創造する仕組み



エンハンス機能～山梨経済同友会が主体的に関与

【シン・無尽】=繋がり創造する場

- 「同じ意見や価値観をもつもののコミュニケーションの場」から「違う意見や価値観をもつものの化学反応の場」に昇華させ、生産性の高い山梨の未来創造につなげる
- 当会が運営事務局としての機能を持ち、社会人から学生まで多様性のある人材構成を目指す
- また、出入り自由な関係性を維持し、様々な意見を束ね上げる土壤にする
- シン・無尽を具体化する方向性
- ・高い創造性が期待できる老若男女問わずオープンなメンバー構成
- ・開かれたメンバーにより新たな成果や充実したプロセスを見いだすことが出来る交流会を提案
- ・県内既存施設の有効活用により、地域活性化に繋がる会場を設定

【喜業支援メンター制度の導入】

- 当会で任命されたメンターが、起業・創業をめざす方に対して、相応しい支援機関への取り次ぎ、アドバイス等を積極的に行う
- メンターは、起業・創業の支援機関、助成制度およびファイナンス手法に関する情報を定期的にアップデートするとともに、メンター間で情報共有し、最適な取り次ぎやアドバイスを実施

下支えする重点施策～山梨県に要望

【メタバース山梨の新設】

- 山梨県への呼び込みやシン無尽への誘致ツール
- 県内の多くの学生や若年就労者、さらには県外の若者に、山梨エコシステムを体験してもらうため、メタバース山梨を開設
- シン無尽メンバーは基本的にアバター設定し、来場者と交流
- 富士山や武田信玄という世界発信可能なコンテンツを活用する

【デジタル学科の新設】

- 上記の各事業に不可欠なものがIT活用。基礎研究でなく、ビジネスの実戦で使えるDXスキルを学べる学科創設
- これが県内進学や県外からの流入につながる
- 社会人のリスキリングにも活用

【リニア中央新幹線の2次交通検討】

- 甲府市中心部のにぎわい創出や観光地への集客、地域経済の活性化のため、リニア駅と甲府市中心部を結ぶ軌道系交通システム「LRT」の整備
- リニア整備効果を県内でも広く享受するため、富士山方面や北地域など各地への広域アクセス交通の整備

【子育て支援】

- 山梨で活躍する若者を下支えするため、子育て支援態勢を抜本的に強化し、最も「子育てしやすい県」へ
- 県や市町村には、補助金増額とスペース確保を要請
- 活動するスタッフは、各地域の喜業家（子育て完了世代）

【空き家解消特区】

- 若者の住環境整備のため、空き家を解消する特区となり、優良住宅を安価で供給
- リノベーションも推奨。若者の発想やセンスによる古民家活用を促す